

鹿児島県徳之島町

Undersea Village整備事業 紹介資料
～オーシャン・ガイア～



目的	01
沿革	02
アーティスト紹介	03
事業概要	04
事業内容	05
今後の展望	06



目的

「豊かな海を次世代へ繋ぐ。」

アート×環境保全×環境教育

海と共に生きる徳之島の未来を、次世代へ受け継ぐため
そして海洋環境の保全・育成、環境教育の促進

沿革

2023.6	●	ジェイソンさんとの初MTG	
2024.2	●	ジェイソンさん初来島(初来日)5泊6日	コンセプト集め・ロケーション候補地探し・スキャニング
2024.10	●	デザイン確定	現地のイメージから子宝・闘牛・文化3つのデザイン案
2024.10	●	妊婦をデザインに制作開始	約20トンの彫刻を12個ピースで制作
2025.3	●	イギリス→日本へ彫刻の輸送	イギリス→神戸約2ヶ月の船旅
2025.8	●	税関手続きを終え徳之島へ彫刻到着	神戸→鹿児島→徳之島
2025.10	●	ジェイソンさん来島彫刻最終仕上げ	彫刻組立、仕上げ、撮影 19日間
2025.10.13	●	彫刻のモデルである水原さんを迎えセレモニー	
2025.10.14	●	井之川沖への沈設	

アーティスト紹介



ジェイソン・デケアレス・テイラー
(Jason decaires Taylor)

イギリス出身の彫刻家、環境活動家、そして水中写真家。世界初の水中彫刻公園および美術館を創設したことで知られる。世界各地の海底に設置された彼の大規模な作品は、海洋生物と共に進化し、生きたサンゴ礁へと変化していく。



アーティスト紹介



水原 希子 (Kiko Mizuhara)

アメリカ・ダラス生まれ、日本育ちのモデル、俳優、デザイナー。映画『ノルウェイの森』や『あのこは貴族』などに出演。世界的なファッションブランドやアートプロジェクトとも多数のコラボレーションを行っている。

Amazon Prime Video「キコキカク」で初の番組企画・出演・監修を手掛ける。2024年、ライフスタイル・ビューティーブランドのkiiksをローンチ。



事業概要

2025年10月14日に設置された「オーシャン・ガイア」は、鹿児島県・徳之島町井之川の沖合、水深5メートルの海底に静かに横たわる壮大な水中彫刻です。重量は45トン、高さ2メートル、幅5.5メートルに及び、日本を代表する俳優・モデル、水原希子の穏やかな表情をかたどった大規模な作品です。日本で初めて設置された水中彫刻でもあります。

徳之島は、健康的な暮らし、高い出生率、そして多くの長寿者で知られ、島の中央を貫く山脈は、妊婦の姿に似たシルエットを描きます。「オーシャン・ガイア」は、人と海、そして命の循環を結び直す象徴として、再生とつながりを表現したリジェネラティブなものになります。

リジェネラティブとは・・・「再生する」という意味で、単に状況を悪化させない「サステナブル」を超え、さらに進んで環境や社会をより良い状態に回復・再生させるという考え方

事業内容



環境保全・再生

海中の彫刻は、サンゴや海洋生物と共存し時と共に姿を変えながら、新たな生物の住処・豊かな漁場へととなります。



観光

ワンダイブ・ワンクリーン等をテーマに、観光してもらい、一部環境教育への協力金をいただけるように検討中です。



環境教育

徳之島の豊かな海の魅力を多くの方に伝え、次世代へ受け継いでいくことを目指します。

沈設当初の様子



沈設約2週間の様子

うっすらと藻がつき、魚も寄ってきている。



お問合せ

お問い合わせやご質問がございましたら、お気軽にご連絡ください。

鹿児島県徳之島町役場 企画課
平日 8:30~17:15 (土日・祝日除く)



0997-82-1112 kikaku4@tokunoshima-town.org